

第47号

令和7年(2025年)

2月発行

白石区ふるさと会会報
(年2回発行)

ふるさと

第49回ふるさとまつり 札幌コンベンションセンターで開催

他市との交流企画

登別市ステージイベント

白石区と歴史的な繋がりのある登別市のPRキャラクターが登場し、登別市のグッズを配布するなど、会場を盛り上げてくれました。



宮城県白石市物産市

白石市観光協会が窓口となり、白石城の指定管理者である(公財)白石市文化体育振興財団が出品し、白石温麺や清酒蔵王をはじめ、様々な特産品を販売しました。



ふるさと会活動報告 2、3、4面

会長あいさつ

ご寄付へのお礼など 4面



多くの来場者でにぎわう札幌コンベンションセンター



会場を魅了した
「白石音頭」の演舞

令和6年9月1日に、「第49回白石区ふるさとまつり」を、札幌コンベンションセンターで開催しました。天候にも恵まれ、来場者数は約16,000人にのぼり、多くの区民で賑わいました。

大ホールではステージイベントとして、白石の郷土芸能である札幌本陣つぐみ太鼓や、総勢約50名による伝統の白石音頭の演舞ほか、ダンスやバンド演奏などが披露され、会場は賑やかに盛り上がりま

第49回ふるさとまつり

例年大人気のビンゴ大会は、用意していたビンゴカード二千枚が完売するなど、会場は熱気につつまれました。

また、白石区に縁のある団体や企業をはじめとした協賛された様々な皆様から提供いただいた飲料や食品等を景品とさせていただきます。参加した区民の皆様は番号が読み上げられるたびに、一喜一憂していました。

同会場の中ホールにおいて、札幌市子ども会育成連合会白石区支部が中心となつて開催された「子ども遊芽(ゆめ)カーニバル」では、工作などのコーナーやステージ発表などが行われ、会場には子どもたちの楽しい笑い声が響いていました。



熱気に包まれたビンゴ大会